

NEWS RELEASE

2016-11

2016.11.11

ベンチャー企業を支援するファンド「梅田スタートアップファンド1号」は 子どもを連れてそばで働けるキッズスペース付きオフィスの 運営を行う「株式会社ママスクエア」に出資します



阪急電鉄株式会社と株式会社サンブリッジコーポレーションが、昨年3月に組成した「梅田スタートアップファンド1号」は、このたび、子どもを連れてそばで働けるオフィス「mama square（ママスクエア）」を運営する株式会社ママスクエアに出資を行うことになりました。

近年、日本の労働力人口の減少が進む中、職場における女性の活躍がますます期待されています。しかし、その一方で、子育てのために仕事をやめなければならない女性も多く、女性が働きやすい環境の整備が、社会的に喫緊の課題となっています。

今般、「梅田スタートアップファンド1号」が出資する株式会社ママスクエアは、子育てをしながら働く女性を支援することを使命とし、子育て中の女性が安心して働ける環境づくりを目指して、保育園でも在宅でもない、子どものそばで働ける、未就学児を中心としたキッズスペース付きオフィスの運営を、昨年4月より始めており注目を集めています。

今後は、梅田スタートアップファンド1号として資金のサポートをするだけでなく、本ファンドの出資者である阪急電鉄をはじめ、阪急阪神ホールディングスグループが梅田等に保有する物件においても、キッズスペース付きオフィスの導入の可能性を検討してまいります。

今回の出資の概要は次ページのとおりです。



■出資概要

出資額：非開示

出資形態：第三者割当増資

出資日：2016年10月

出資理由：ファンド運営者(サンブリッジコーポレーション)による主な出資理由は次のとおりです。

- ・子どもを育てながら働く女性を支援することは、社会的課題であり、そのソリューションとして非常にユニークかつ有効な事業内容である。
- ・首都圏を中心に全国で8店舗(2016年10月末現在)を運営している。また行政や大企業との事業提携実績もあり、今後の持続的な成長がうかがえる。

■株式会社ママスクエアの概要

所在地：本社 東京都港区芝5-9-12

関西支社 大阪市北区堂島2-3-2

設立日：2014年12月24日

代表者：代表取締役 藤代 聡 (ふじしろ・さとし)

事業内容：キッズスペース付きオフィスの運営・展開*

* 同社が運営するオフィスには2つのタイプがあります。

一つ目は、ママスクエアが子育て中の女性を雇用し、ショッピングセンターや郊外路面店において、企業から業務を受注するもの。二つ目は、オフィスビル等において、同ビル内、もしくは、近隣ビルに入居している企業と契約し、その企業で働く子育て中の女性が、キッズスペースの隣のオフィスで業務を行うサテライト型です。

問合せ先：事業企画室、マーケティング室(事業連携・広報担当) TEL.03-5443-2160 info@mamasquare.co.jp

■梅田スタートアップファンド1号の概要

名称	梅田スタートアップファンド1号投資事業有限責任組合 (根拠法規:投資事業有限責任組合契約に関する法律)
設立目的	関西圏における次世代産業創出を支える起業環境整備の促進と、梅田エリアを舞台とした企業活動を支援するビジネスコミュニティの形成
出資者	阪急電鉄株式会社 株式会社サンブリッジコーポレーション
組合運営者	株式会社サンブリッジコーポレーション
出資総額	201百万円(うち阪急電鉄出資額 200百万円)
期間	2015年3月～2023年3月(8年間)
主な投資実績	2016年10月末現在 計6件 ・2015年 7月 ヤムスクロール株式会社 (出資額 1,000 万円) ・2015年11月 株式会社 Darma Tech Labs (出資額 500 万円) ・2015年12月 株式会社コーフェイム (出資額非開示) ・2015年12月 株式会社アップパフォーマ (出資額非開示) ・2016年 8月 DOKI DOKI INC. (出資額 1,000 万円) ・2016年10月 株式会社ママスクエア (出資額非開示)

以上

【リリース配布先】 近畿電鉄記者クラブ、青灯クラブ